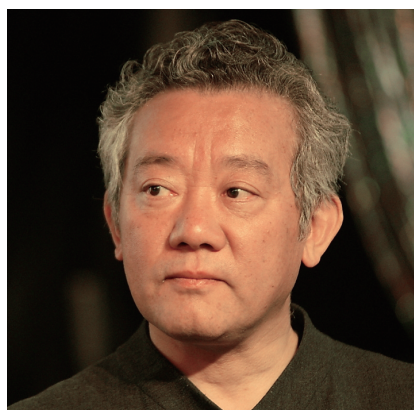


政治経済学科 秋の講演会2011

「激動する中東情勢を読み解く」 — アラブの春、あるテロリストの死 —

5月にオサマ・ビンラーディンが殺害された。しかしビンラーディンは殺害される前に政治的に死亡していた。なぜならば今年に入ってから1月のチュニジアの政変は、そして2月のエジプトの革命は、アルカーエダの訴えたテロではなく、平和的な方法で政治を変える道筋を示したからだ。しかも民衆は、ビンラーディンの主張したイスラム法による支配ではなく、西欧型の民主主義を求めている。このアラブの春とでも呼ぶべき政変の連鎖は、どこまで広がるのか？日本は何をなすべきなのか。

■講演者プロフィール



たかはし かずお
高橋 和夫

評論家、放送大学教授

福岡県北九州市小倉生まれ。西南女学院附属シオン山幼稚園、到津小学校、思永中学校、小倉西高等学校、大阪外国語大学ペルシア語科卒業。コロンビア大学国際関係論修士。クウェート大学客員研究員などを経て現職。専門は、中東研究・国際政治。テレビ・ラジオをはじめ、数々のメディアで中東問題についての解説を行っている。著書に、『なるほどそうだったのか!! ーパレスチナとイスラエル』『現代の国際政治ー9月11日後の世界』『アメリカのイラク戦略ー中東情勢とクルド問題』『アメリカとパレスチナ問題ーアフガニスタンの陰で』『第三世界の政治ーパレスチナ問題の展開』『世界の中の日本』（共著）など多数。

■主催：政治経済学部政治経済学科

■コーディネータ：小松崎 利明（本学政治経済学科講師・平和学）

2011年11月16日(水)11:00~12:30

会場：聖学院大学チャペル 〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1
(JR高崎線宮原駅よりスクールバスで7分、またはJR埼京線西大宮駅よりスクールバスで10分)



Love God and Serve His People

聖学院大学

【お問合せ先】企画総務課

事前申込は不要です。

TEL. 048-781-0925

FAX 048-726-2962

<http://www.seigakuin.jp> E-mail pru@seig.ac.jp